

第18回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会
議事要旨

日時：平成30年10月25日（木）10:00～11:00

会場：東京都庁第一本庁舎 33階南側B会議室

1 開会

2 議事

(1) 晴海トリトンの各センター構築およびオフィス増床に伴う機器調達について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・2019年3月から4月にかけて各センターが立ち上がり、その前に配線工事等があると思うが、必要な機器を揃えるのは2月、3月ということか。
⇒オフィスの賃借契約が2019年1月に開始されるのに伴い着工する。機器は着工の時点で必要であるが、その前に機器を設定する必要がある。NTT東日本から、一部の機器は12月に設定して、工期に間に合わせたいといわれている。このタイミングで発注する必要がある。
- ・設計スケジュールはどうなっているか。
⇒10月下旬にNEC、11月初旬にNTT東日本との契約を経た後、機器にどのような設定を入れるか、どのようなルートで配線をするのか等、実施設計に近い形の設計を行う予定。
- ・今回のボリューム感、機器の数量は、設計が深度化するにつれて、変わってくることはないのか。
⇒非常に精緻なレイアウト図面を引いているため、使用可能なルート、機器の必要数、座席数等、既に詳細な情報を入手できている。
- ・その詳細な情報を用いて、配線をどのように繋いでいくかということ design するのか。
⇒そのとおり。具体的にどこの天井に配線を通すのかなど、現地に即した設計が必要になる。
- ・機器は買取か、リースか。
⇒リース。

- ・どのような契約を予定しているのか。
⇒NEC、シスコキャピタル、組織委員会との三者契約。
- ・パートナー供給権はどこまで及ぶのか。スポンサーである NTT のグループ会社にも供給権が及ぶと聞いていたが、今回契約を予定しているリース会社は別の法人格ではないのか。
⇒パートナーとの価格交渉の中で、パートナー側から「リース会社は競争で選んでもらって構わない。」という話があれば、リース会社を別途入札で選ぶ場合がある。これにより、パートナーに入る金額を下げることなく、全体の金額を下げることができる。ただ、原則は、パートナーがもっているリース会社にも供給権が及ぶという解釈で運用する。

3 意見交換 特になし

4 閉会